

構想と使命

東京スター銀行は
“ファイナンシャル・フリーダム”
への道を照らします。



●役員（2004年6月30日現在）

取締役	大橋 宏
取締役会長	寺澤 芳男
取締役	タッド・バッジ
	ロバート・エム・ペラーディ
	入江 優
社外取締役	椎名 武雄
	エリス・ショート
	ジャン・クロード・スクレア
	辻 康義
	田近 耕次
	志田 至朗
執行役	
代表執行役頭取	タッド・バッジ*
代表執行役専務	ロバート・エム・ペラーディ*
代表執行役専務	入江 優*
執行役	木下 茂樹
	三井 誠
	村山 豊
	守谷 泰
	ケビン ホフマン・スミス

*は取締役兼務

●会社概要（2004年3月31日現在）

商号	株式会社東京スター銀行
創立	2001年6月11日
本店所在地	東京都港区赤坂一丁目6番16号
資本金	210億円
従業員数*	717人
拠点数	32店舗 2出張所 6店舗外ATM
(2004年6月30日現在)	

*従業員数は、嘱託および臨時従業員を含んでいません。



東京スター銀行

〒107-8480 東京都港区赤坂1-6-16
Tel. 03-3586-3111 (代表)
www.tokyostarbank.co.jp

2004 ミニディスクロージャー
Financial Freedom



TOKYO
STAR
BANK



東京スター銀行

東京スター銀行の

健全性

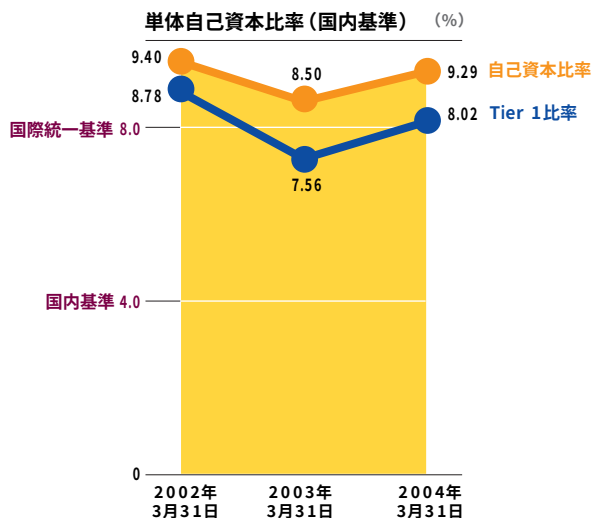
自己資本の充実を図り、
財務体質の強化に努めています。

●国内基準を大きく上回る自己資本比率**9.29%**

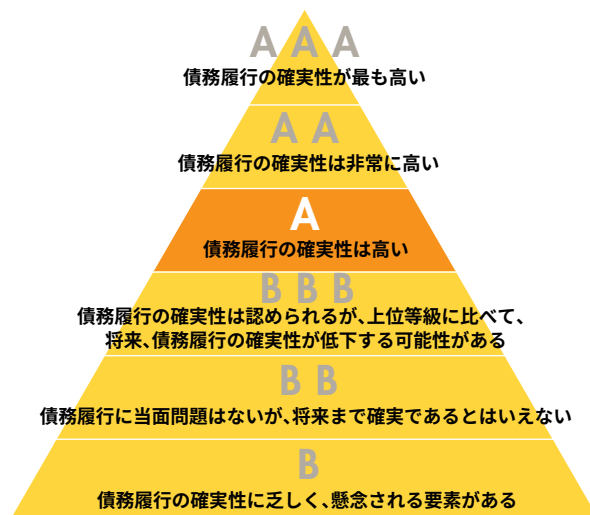
2004年3月末現在の単体自己資本比率は、前期末から0.79ポイント上昇して9.29%となりました。国内基準4%を引き続き大きく上回るとともに、海外で業務を行う銀行に求められる国際統一基準8%もクリアしています。また、Tier1(基本的項目)比率^(注)は8.02%に達しています。

●当行の収益力と健全性を反映した格付け**A-**

当行の収益力と財務内容の健全性は高く評価されており、(株)日本格付研究所(JCR)から長期優先債務に対して「債務履行の確実性が高い」ことを意味する格付け「A-」(シングルAマイナス)を取得しています。



(注) Tier 1比率は、資本金など銀行本来の自己資本(基本的項目)で算出することにより、実質的な銀行の健全性を示しています。



繰延税金資産の自己資本への参入比率は11.8%と低水準を維持

繰延税金資産とは、税金を支払って不良債権などを処理することにより、前払いとなる税金が将来還付されることを見込んで、その戻り分を「繰延税金資産」として自己資本に算入することが

認められている金額です。当行の場合、繰延税金資産の自己資本への参入比率は11.8%と非常に低いものとなり、繰延税金資産に頼らない良質な自己資本を維持しています。

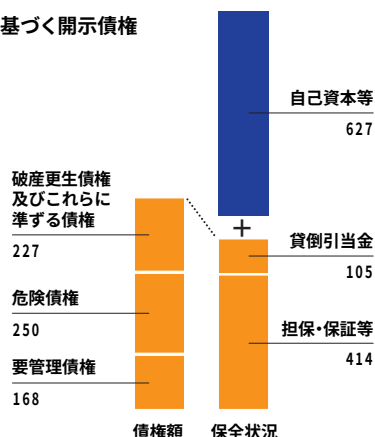
健全性

リスク管理を強化し、
資産の厳格な自己査定を行っています。

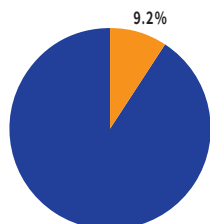
●不良債権カバー率は80.6%

厳格な資産査定に基づき、不良債権に対する十分な備えを実施したことにより、2004年3月末現在の金融再生法に基づく開示債権に対する不良債権カバー率は80.6%となりました。非カバー分についても、自己資本等による十分な備えがなされ、財務の健全性が保たれています。

金融再生法に基づく開示債権
の保全状況
(単位:億円)

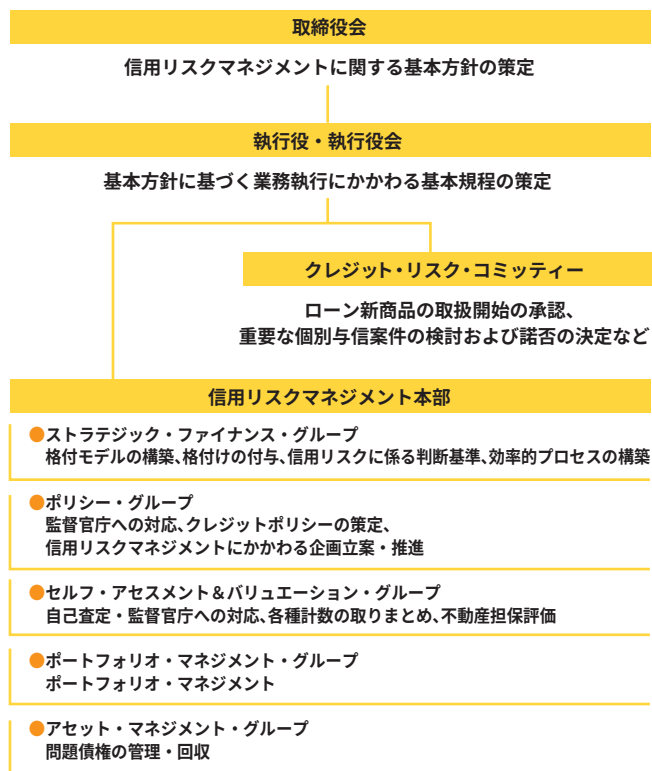


与信残高に占める金融再生法に基づく開示債権の比率



●信用リスク管理体制の高度化に注力

当行は、「行きすぎた担保主義からの脱却」をテーマにプライシング(リスクプレミアム推計能力)を重視し、信用リスク管理能力を高度化する体制を構築しています。



東京スター銀行の

利便性

ファイナンシャル・フリーダム

Financial Freedom

当行は「お金の心配から解放されたい」というお客さまの希望を実現するパートナーです。

●ファイナンシャル・ラウンジ

当行はお客さま一人ひとりのポートフォリオ・マネージャーとして、お客さまが気軽に足を運べるファイナンシャル・ラウンジを設置し、さまざまなご相談に応じています。



●ファイナンシャル・コーチ

ファイナンシャル・ラウンジでは、資産運用・管理のプロであるファイナンシャル・コーチが最新の金融情報をご提供するとともに、お客さまのパートナーとして資産形成をサポートします。



●各種資産運用セミナー（無料）

2004年6月末現在、国内14店舗のファイナンシャル・ラウンジ全店では、住宅ローンや年金など、お客さまに最も関心のあるテーマで、随時セミナーを開催しています。



●店舗・ATMネットワークを多角的に拡充

当行はファイナンシャル・ラウンジの新規設置と既存店舗のリニューアル化を積極的に進めています。2004年4月には、デパート内に都内で初めての銀行店舗を出店。2004年6月には関西初の支店をオープンするなど、新たな地域への店舗ネットワークの拡大に着手しています。

また、国内で初めてATM関連業務をアウトソーシング化し、2004年5月より、当行のATMをご利用の際には、他行のお客さまでも時間内ATM引出手数料が無料となりました。今後は当行独自のATMネットワークの全国展開を加速していきます。



●インターネットバンキング「東京スターダイレクト」

「東京スターダイレクト」は個人のお客さま専用のインターネットバンキングサービスです。残高照会、振込・振替などのサービスがご利用いただけます。また、スターワン口座をお持ちの方は外貨取引、定期預金の作成等も可能です。

法人のお客さま向けには、専用のファームバンキングサービス「スターBB!」をご用意しています。



* 開催スケジュール等は、ホームページ (www.tokyostarbank.co.jp) 「セミナーカレンダー」をご覧ください。

東京スター銀行の

利便性

お客さまのニーズを満たす、
ユニークで高品質な商品・サービスを
ご提供します。

●商品開発力を集大成した日本初の預金連動型住宅ローン「スターワン住宅ローン」

2003年2月の発売以来、好評をいただいている預金連動型住宅ローン「スターワン住宅ローン」は、2003年12月より、これまでの円預金に加え、新たに外貨普通預金も連動対象預金商品となったほか、他行に預けている外貨預金も受け入れ可能となりました。

●おまとめローン「BANK BEST」

2003年5月より、消費者ローンなど複数の借入を一本化する大型無担保ローン商品、おまとめローン「BANK BEST」を販売し、販売実績を順調に伸ばしています。

●多彩な投資信託・保険商品

毎月決算型に加え、年2回のボーナス分配を実現した追加型株式投資信託「スター・マンスリープラス」を2003年8月に発売。2004年2月からは、永世中立国・金融立国として資産運用実績のあるスイスに着目した新変額個人年金保険「スイス年金」を発売しています。

●MasterCard®の3ブランドを取得

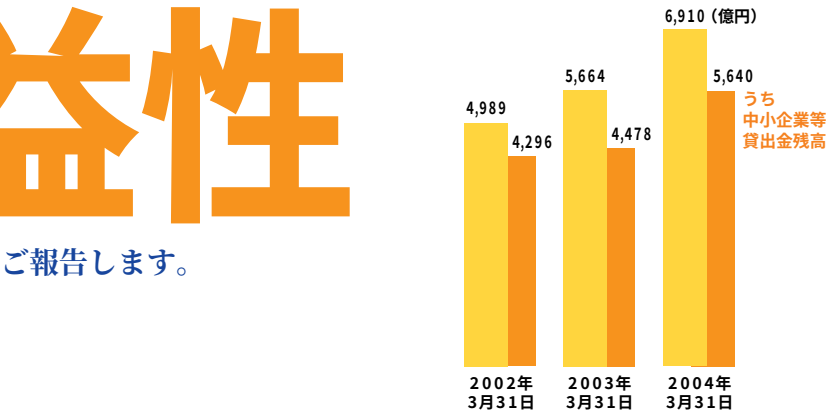
2003年7月、邦銀として初めてMasterCard®の3ブランド「マスターカード」「マエストロ」「シーラス」のメンバーシップを取得し、クレジットカード「TOKYO STAR CREDIT」と、国内外でデビット機能が使用できるインターナショナル・キャッシュカード「TOKYO STAR DEBIT」を発売しました。



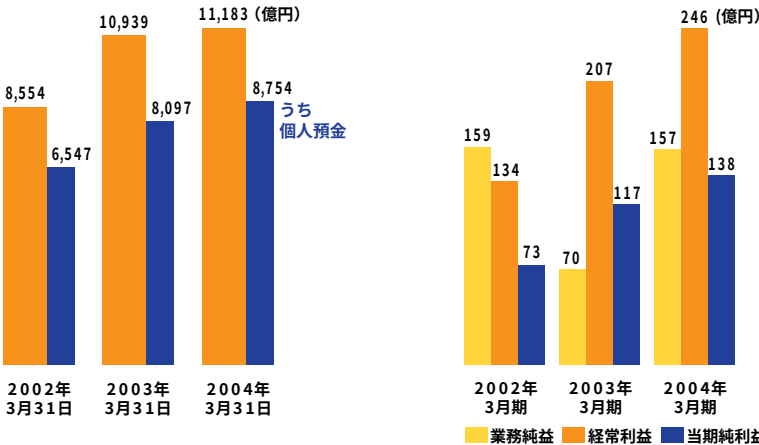
収益性

2004年3月期の業績をご報告します。

預金残高 ひとつの口座で資金決済、円・外貨預金から住宅ローン、年金保険、さらには投資信託商品までご利用いただける画期的な新型総合口座「スターワン口座」がお客さまからご好評をいただくなど、2004年3月末現在の預金残高は1兆1,183億円と、引き続き高水準となりました。



貸出金残高 日本初の預金連動型住宅ローン「スターワン住宅ローン」、複数の借り入れを一本化する、おまとめローン「BANK BEST」、中小企業や個人事業主を対象とした「Qマネーアルファ」など、当行独自のローン商品を次々と開発・販売しています。この結果、2004年3月末現在の貸出金残高は6,910億円と、順調に伸長しています。



当期純利益 2004年3月期の当期純利益は、前期比21億円増の138億円に達しました。資産や資本の効率性を示すROA(総資産当期純利益率)は1.19%、ROE(資本当期純利益率)は21.29%と、いずれも前期から向上しています。

●主要経営指標 (単体)

(単位:百万円)	2002年3月期	2003年3月期	2004年3月期
預金残高	855,484	1,093,911	1,118,363
貸出金残高	498,934	566,420	691,091
有価証券残高	383,700	425,336	371,680
総資産額	1,026,544	1,196,226	1,226,087
資本金	21,000	21,000	21,000
純資産額	46,778	55,074	62,772

	2002年3月期	2003年3月期	2004年3月期
経常収益	36,428	48,752	58,190
業務粗利益	30,463	30,487	38,563
業務純益	15,982	7,096	15,718
経常利益	13,449	20,742	24,651
当期純利益	7,313	11,707	13,806
単体自己資本比率 (国内基準)	9.40%	8.50%	9.29%